

平成 30 年度 練馬区地域おこしプロジェクト選定事業の評価について

団体名	ねりまワインプロジェクト
事業名	食農文化のまち練馬～ALL 練馬でワインづくり～

1 平成 31 年度の事業継続

[可 ・ 不可] とする

2 平成 30 年度の実績

[賛同者、協力者]

- ・ Facebook フォロワー (約 370 人)
- ・ 「ねりまワインファームメイト」(登録者 125 名)

[ねりまワインファームメイト対象活動]

- ・ 交流イベント「ぶどう畑とワイナリーを巡る交流ツアー」(参加 17 名)
- ・ 畑作業 (1 回)
- ・ プロフェッショナルリーダー養成コース (登録者 17 名、講習延べ 2 回)

3 平成 30 年度の評価

ねりまワインプロジェクトの目的である、練馬ならではの都市農業の魅力を広めるためには、ねりまワインファームメイトが重要な要素です。ファームメイト登録者には、ぶどうやワインに興味のある方が多いですので、彼らには、この事業を発展させる面白いアイデアを提供してもらうことや、賛同者として資金提供のスポンサーとなってもらう役割を担ってもらうことも考えられます。イベントや作業の機会を捉え、彼らに期待する役割を伝えていってください。

ワイン開発は手段であり目的ではありません。次年度の活動開始に当たり、今一度、この事業の目的と到達目標、具体的な行動計画の再考をお願いします。区と協働しているメリットを活かし、ぶどう栽培からワイン開発までを体験する過程やプロジェクト自体のプロモーションを通じて、都市農業の魅力を知ってもらい、練馬の地域活性化に寄与してください。

事業継続に当たり、美味しいワインを造りヒット商品とすることも大変重要です。ワインが売れなければ農家にとってぶどう栽培に協力するインセンティブがなくなり、ぶどう栽培の規模を増やすことはできないでしょう。

平成 31 年度は、区主催で世界都市農業サミットが開催されます。練馬ならではの地域ブランドワインづくりの魅力を伝えるには、絶好の機会です。区との協働のメリットを活かし、都市農業の P R における相乗効果を期待します。